

平成26年度 水源環境保全・再生事業現地見学会 実施結果報告

名 称	平成26年度 水源環境保全・再生事業 現地見学会
開催日時	平成26年8月8日(金) 9:30~16:40
参加者	28名(大人:11名 子ども:17名) (定員40名/応募32名)
行 程	集合(小田急線 新松田駅)→①水源林の見学(山北町玄倉 秦野峠林道)→昼食(県立丹沢湖 ビジターセンター)→②三保ダム(丹沢湖)の見学→③河川・水路整備事業箇所(大井町・水辺の広場)→鈴廣かまぼこ(株)恵水工場の見学→④飯泉取水堰(車窓見学)→解散(JR小田原駅)
スタッフ	県民会議コミュニケーションチーム4名(坂井、金森、中門、西)、県民フォーラムチーム1名(森本)、水源環境保全課職員4名、①県西地域県政総合センター職員2名、②酒匂川水系ダム管理事務所職員4名、③大井町地域振興課2名、④鈴廣(株)社員数名
内容等	<p>1 各行程の内容</p> <p>(1)集合 ○ 小田急線新松田駅に集合。マイクロバス3台に分乗し、秦野峠林道へと向かう。 ○ バス車内で、県民会議委員によるリーフレット「森は水のふるさと」の内容等の説明が行われた。</p> <p>(2)水源林の見学(山北町玄倉 秦野峠林道)〈所要時間50分間〉 ○ 紙芝居やペットボトルを用いた水源かん養機能等の説明を交えながら、水源林を見学した。</p> <p>(3)三保ダムの見学 〈所要時間50分間〉 ○ ダムの機能や構造の説明を受けながら、ダム監査廊などを見学した。</p> <p>(4)河川・水路整備事業箇所の見学(大井町・水辺の広場)〈所要時間40分間〉 ○ 水路整備の概要説明を受けるとともに、水路の機能等のクイズをしながら見学した。</p> <p>(5)鈴廣かまぼこ(株)恵水工場の見学 〈所要時間60分間〉 ○ かまぼこの製造工程等の説明を受けながら工場内の見学通路から見学した。見学後、できたてのかまぼこの試食とかまぼこの製造等について解説が行われた。</p> <p>(5)飯泉取水堰の見学 〈車窓〉 ○ 取水堰をバス車窓から見学した。</p> <p>(6)解散 ○ JR小田原駅西口で、解散。アンケートを収集。</p> <p>2 参加者からの主な意見(アンケートより)</p> <p>(1)10代参加者 ○ 森林の事について分かって、これからも森を守っていきたい。ダムも大切だと分かった。 ○ 水を大切に使おうと思いました。とにかく私たちへの対応などが素晴らしかったです。お土産も思い入れがあり、良かったです。至れりつくせりやってくれたのも、とても嬉しかったです。今後もこの活動ぜひ続けていって欲しいです。 ○ 紙しばいが分かりやすかったです。生き物がたくさん見れて楽しかったです。かまぼこもおいしかったです。</p> <p>(2)30代参加者 ○ 丸1日盛り沢山の内容で楽しめました。また、機会がありましたらぜひ参加したいです。 ○ 今回の見学会での係りの方からの声が、外では聞き取りづらかったです。シカの未来がきになります。どこへ行ってもシカの害を耳にします。 ○ 森・水・かまぼこがこの様につながっている事を知ることが出来て良かったです。</p> <p>(3)40代参加者 ○ 水源環境保全の取組と課税について、県民に広く広報し、課税についても理解してもらいべき。 ○ 水資源の環境を整える事は大事だと言う事が勉強になりました。水を大切に使うという思いがありました。森林のつちの実験を分かりやすく見せて下さり、印象に残りました。本日は良い企画に参加できて夏の思い出になりました。色々ありがとうございました。鈴廣かまぼこ工場にも行けて、試食も出来て楽しかったです。 ○ 水源環境保全税は、必要に応じて拡充または縮小すべきだと思います。今回初めて県の水源環境保全・再生の取組について知る機会を得て良かったと思います。今後も渇水のない神奈川県でいて欲しいと思います。</p>

(裏面に当日行程の主な写真を掲載)

①水源林の見学（山北町玄倉 秦野峠林道）



②三保ダム（丹沢湖）の見学



③河川・水路整備事業箇所（大井町・水辺の広場）の見学



④鈴廣かまぼこ（株）恵水工場の見学

